



3月

ほけんだより

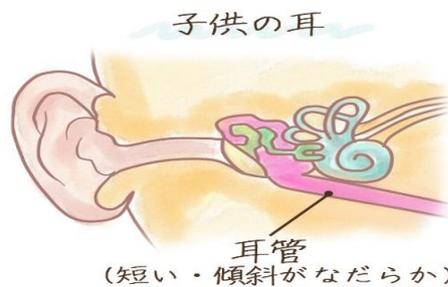


ステラ保育園 看護師 砂川礼子

草木が芽吹く3月になりました。日中の日差しは暖かくなりましたが、寒暖差があり、体調を崩しやすいです。1年の締めくくりのこの月を元気に過ごしましょう。



3月3日は耳の日とされています。子どもは耳の病気になりやすいので、日ごろからお子さんの様子を、よく観察しましょう。



<子どもの耳の特徴>

耳と鼻は、耳管(耳と気圧のバランスを調整する役割)という管で繋がっています。子どもは、大人と比べて耳管が「太い、短い、水平」といった特徴があります。その為、風邪をひき、鼻水などで鼻の状態が悪いと、病原菌が耳の奥へ入りやすく中耳炎を引き起こしやすいです。鼻の状態も注意してみる必要があります。

大切な耳を守るためにきをつけたいこと

- 耳の近くで大きな音や声を出さない
- 耳を叩かない
- 鼻水はすすらず、ゆっくりと片方ずつかむ
- 鼻が詰まっている時は無理にかまない
- 鼻水の色が、黄～緑色になったら、耳鼻科に相談する



※人間は無意識に左右の耳を使い分けている！



実は人間は、無意識に左右の耳を使い分けていると言われています。右耳から入った情報は左脳(計算や言語処理)で処理をし、左耳から入った情報は右脳(感情や創造)で処理します。英会話などは言語を司る左脳に情報が伝達される右耳で聞いた方が頭の中で処理がしやすく、記憶が早いとされています。左耳から褒めることにより、一層心に響くと言われています。